

市ケ谷出版社発行

「新版 2 級建築施工管理技士 第一次検定・第二次検定 科目別問題集」

本書に下記のとおり記載内容の誤りがありました。ここに訂正致します。

慎んでお詫び申し上げます。 市ケ谷出版社・著者一同

頁	誤	正
13	[解説] 6 : (4)	[解説] 6 : (3)
35	[解説] 3 まず変形を考える。鉛直部材は、… … (中略) ……曲げモーメントは材の引張側に描くので、(1)が正しい。 および図 7 【正解】 3 : (1)	左側「誤」に記載の青字の部分は全て削除する。
57	【正解】 4 : (3)	【正解】 4 : (1)
61	【正解】 8 : (4)	【正解】 8 : (1)
83	【正解】 1 : (1)	【正解】 1 : (1)・(2) (法律の変更により正解が 2 個となった)
155	[解説] 1 : (3) 【正解】 1 : (3)	[解説] 1 : (1) 【正解】 1 : (1)
219	[解説] 1 : (2)一般建設業の許可は、下請代金の額が 4,500 万円 (建築一式工事は 7,000 万円) 未満の場合である。	[解説] 1 : (2)一般建設業の許可は、下請代金の額が 5,000 万円 (建築一式工事は 8,000 万円) 未満の場合である。

220	誤	項 目	特定建設業	一般建設業
		下請契約	4,500 万円以上	4,500 万円未満
			建築工事業 7,000 万円以上	建築工事業 7,000 万円未満
	正	専任技術者	④4,500 万円以上の工事で……	
		項 目	特定建設業	一般建設業
		下請契約	5,000 万円以上	5,000 万円未満
			建築工事業 8,000 万円以上	建築工事業 8,000 万円未満
		専任技術者	④5,000 万円以上の工事で……	